

卒業生の進路状況

Course

■最近3カ年の大学等合格者数

卒業年	令和7年	令和6年	令和5年
卒業生数	192人	188人	232人
国公立大学	93人	86人	99人
私立大学	135人*	131人	155人
短期大学	7人	9人	8人
文科省管轄外	0人	3人	3人
専修・各種	16人	16人	18人

*私立大に海外の大学1名を含む

令和7年3月卒業生の進路状況について、国公立大学(90名)、私立大学(61名)、短期大学(6名)への進学者は157名(81.8%)でした。そのうち39名(24%)にあたる生徒が青森県内の大学・短期大学・専門学校等に進学しています。また、海外の大学へ進学が決定している生徒も1名います。なお、就職した生徒は5名であり、そのうち3名が公務員でした。

■令和7年3月卒業生の合格状況一覧

◆合格先一覧(国公立大学)

小樽商大	1	名寄市立大	1
北教大函館校	1	青森県立保健大	20
弘前大	23	青森公立大	23
岩手大	3	岩手県立大	1
秋田大	3	宮城大	2
山形大	2	秋田公立美大	1
福島大	1	山形県米沢栄大	1
東京外国語大	1	山梨県立大	1
静岡大	1	都留文科大	1
はこだて未来大	3	東北農林職大	1
札幌市立大	1	国公立大学合計	93
釧路公立大	1		

◆合格先一覧(私立大学はのべ人数)

青森大	7	流通経済大	2	駒澤大	4	文化学園大	1
柴田学園大	3	白鷺大	2	上智大	1	法政大	1
八戸学院大	1	城西大	1	成蹊大	1	明治大	2
弘前学院大	2	駿河台大	1	専修大	3	和光大	1
青森中央学院大	17	東京国際大	1	創価大	1	早稲田大	1
弘前医療福祉大	2	獨協大	1	大東文化大	3	神奈川大	6
盛岡大	1	日本工大	2	拓殖大	1	神奈川工科大	2
石巻専修大	3	文教大	1	帝京大	2	関東学院大	1
仙台大	1	神田外語大	1	東海大	2	湘南工科大	2
東北学院大	7	淑徳大	1	東京経大	1	東京工芸大	2
東北工大	5	城西国際大	4	東京工科大	1	フェリス女大	1
東北福祉大	1	青山学院大	2	日本大	4	大阪産大	1
宮城学院女子大	1	桜美林大	2	日本社会事業大	1	立命館アジア大	1
尚絅学院大	1	工学院大	1	日本女子体育大	1	ZEN大	1
仙台青葉学院大	2	国士舘大	1	日本体育大	1	私立大学合計	134

◆主な合格先(海外の大学)

Taylor's Univ.	1
----------------	---

■令和7年3月卒業生の就職先

就職を希望する生徒は少ないですが、自分の希望を明確に持って、それに向けて努力しています。ほとんどの就職希望者は公務員を目標に勉学に励んでいます。今年の卒業生は公務員3名、民間就職は県内企業に2名が進みました。

青南高の進路指導

- 生徒の個性や才能を生かす指導を行います。
- 得意科目を伸ばし、不得意科目を克服する指導をします。
- 全教員が協力して進路指導にあたります。

生徒に寄り添いながら、夢の実現を応援します。

先輩達の声

Message



嶋中 小遥 (グローバル探究科)

グローバル探究科では探究の授業が週3時間あり、グループや個人で興味を持っているテーマについて探究することができます。私は1年生のときに、地域の魅力を発信する情報誌をもっと多くの人に知ってもらうために、市役所の方と連携しポスター等を作成しました。フィールドワークに行き情報を集めたり、グループの仲間と話し合いを重ねたりすることで、自分の考えがどんどん深まっていくことを実感することができました。

そして私はもっと自分で調べたり人と話合ったりしたいと考え、国際バカロレア (IB) コースを選択しました。IBコースの授業は6科目あり、授業の中で自分が調べたことや考えたことについて発表したり話合ったりする時間が多く、それぞれの科目の内容を深く学ぶことができます。また、英語と数学は英語で授業が行われるので、英語力も身に付きます。IBでは宿題として調べたりプレゼンテーションの準備をしたりするので大変なところもありますが、いつもIB生の4人で助け合いながら楽しく学習できています。グローバル探究科やIBでの学びを通して、より平和な世界を築くことに貢献できる人材になることができると感じています。Let's 探究! Let's IB!

Through studying in the Global Studies Course and IB course, we can acquire the ability to research, think deeply, and convey our thoughts to others. Let's study together to become people who can build a more peaceful world!

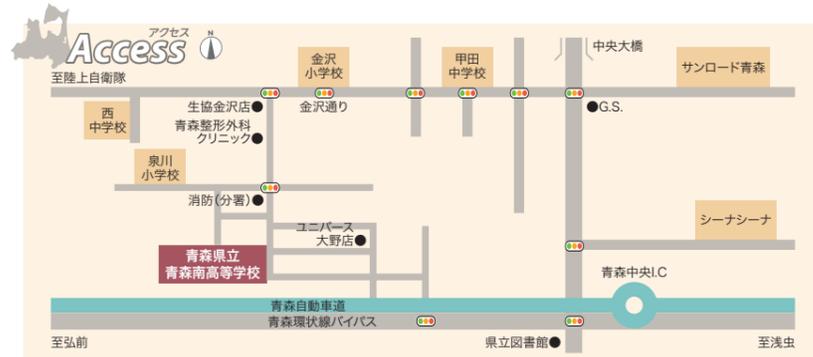


曾我 凜音 (普通科)

青森南高校では、勉強、部活動、学校行事を通して、自分自身を大きく成長させることができます。「自主・協和・創造」を校訓とする青森南高校は、共通テストを意識した授業や難関大学合格を目指した課題を通して、「自主」性を養い、特色ある部活動や学校行事で「協和」を育み、学校生活で学んだことから新しいことを「創造」することが十分に叶う環境が整えられています。

勉強面では、その人に合ったレベルの学習をすることができます。難関大を目指している人達は、オープン模試の過去問を先生からいただいたり、講習を受けたりすることができるため、己の限界に挑戦することが可能になっています。

私は硬式テニス部に所属しているのですが、学校のテニスコートだけではなく、県や市で運営しているテニスコートも予約して使用し、仲間と協和しながら大好きなテニスを楽しく続けることができました。また、先生方が遠征の計画や練習試合を組んでくださったおかげで、大会でも良い結果を残すことができたと実感しています。是非皆さんも、ここ青森南高校で自分自身を成長させ、理想の未来を目指してみませんか。



青森県立青森南高等学校
〒030-0856 青森市西大野二丁目12番地40
TEL 017-739-3421 FAX 017-739-8373
URL <https://www.aomoriminami-h.asn.ed.jp>



青森南高校イメージキャラクター



青森県立青森南高等学校

Aomori Minami Senior High School



グローバル探究科

Global Study Course

グローバル探究科では、平和なグローバル社会の構築に貢献するために必要な探究心や多様な文化の理解と尊重の心、思いやりの心、他者と協働するためのコミュニケーション力等の幅広い教養を育成することを目指します。

グローバル化が急速に進展する現代社会では、語学力だけではなく、多様性を尊重する心や幅広い教養、問題発見・課題解決能力などの国際的素養を身につけたグローバル人材の育成が求められています。グローバル探究科では、このような社会に対応する力を、つぎのような取り組みを通して育成します。

文理融合

多様化する価値観、予測できない社会状況において、様々な課題解決に取り組むため、広い視野と深い知識を育む必要があります。従来の文系や理系にとらわれず、教科を横断し文理を融合させることで、新たな視点を創造することを目指します。進路希望にあわせて文科系・理科系科目をまんべんなく学ぶことができるので、卒業後の進路選択の幅が広がります。

学校設定科目「グローバル探究」

グローバル探究科独自の科目である「グローバル探究」では、SDGsの実現や身近な地域課題の解決等をテーマに、グローバルな視点での調査やフィールドワーク等による情報収集と、そこから見いだされる課題の解決に向けた探究活動を行います。他者と協働する探究活動やその成果発表を通じて、多くの情報から適切に判断し思考を深める批判的思考力や、自分とは異なる価値観や文化を尊重するグローバルマインド、人前で論理的に話すパブリック・スピーキングを始めとした多様なコミュニケーション力や表現力等を身につけます。

●週3時間の探究活動

1・2学年では週3時間、3学年では週1時間の探究活動を行います。1学年のグローバル探究Ⅰでは、地域の課題解決や魅力発信に向けた探究活動を行い、発展的な探究活動に必要なスキルを身につけます。2学年のグローバル探究Ⅱでは、1学年で身につけたスキルを活用し、各自の興味関心に基づいた探究テーマに取り組みます。3学年のグローバル探究Ⅲでは、2学年で取り組んだ探究活動をさらに深め、探究成果をまとめます。各学年で活動成果のプレゼンテーションを英語で行い、グローバルな視点で活動のブラッシュアップと成果の普及を図ります。

●フィールドワークや実践活動

各学年のグローバル探究では、地域の現状や課題の把握、探究活動へのアドバイスや成果のプレゼンテーション等に向

けて、近隣の町内会や商店会、市内の各団体や事業所を訪問するフィールドワークや、仮説検証や課題解決に向けた実践活動を行います。



春季フィールドワークで近隣町内会を訪問

●海外*フィールドワーク

2学年では、世界的な問題について事前に検討した結果を現地の人々とディスカッションをしたり、現地の関連施設の視察を行ったりする「海外フィールドワーク」を行います。グローバル探究科では、学習により身につけた語学を用い、実社会で実践的な活動を行います。

*令和7年度は台湾を訪問する予定です。

国際交流

海外に3校ある姉妹校の他、市内を訪れる外国人や市内高等教育機関を通じて海外留学生との交流も行っています。

●海外姉妹校

台湾、アメリカ、ロシアにある海外姉妹校と、対面やオンラインなど様々な形式で交流活動を行っています。各交流活動では、グローバル探究科の生徒が、学校の特色や本県の風土や文化の紹介、探究活動の様子をプレゼンテーションするなど、中心となって活動しています。

●Global English Camp

夏季休業中に、海外有名大学の大学生が本校を訪れ、5日間オールイングリッシュで異文化交流や社会課題に関する議

論とプレゼンテーションを行う「Global English Camp」を実施し、グローバルな視点でより良い社会の実現に貢献する意欲の涵養と、語学力や課題解決力、自己表現力の向上を図ります。



Global English Campのようす



国際バカロレア (IB) 認定校

●国際バカロレアとは

国際バカロレア (IB) は、多様な文化の理解と尊重の精神を通じて、より良い、より平和な世界を築くことに貢献する、探究心、知識、思いやりに富んだ若者の育成を目的としています。この目的のため、IBは、学校や政府、国際機関と協力しながら、チャレンジに満ちた国際教育プログラムと厳格な評価の仕組みの開発に取り組んでいます。IBのプログラムは、世界各地で学ぶ児童生徒に、人がもつ違いを違いとして理解し、自分と異なる考えの人々にもそれぞれの正しさがあり得ると認めることのできる人として、積極的に、そして共感する心をもって生涯にわたって学び続けるよう働きかけています。
「国際バカロレア (IB) の教育とは？」 (国際バカロレア機構) より

●IB教育の目指す10の学習者像

「IBの学習者像」は、IBワールドスクールが価値を置く人間性を10の人物像として表しています。

1. 探究する人 Inquirers
2. 知識のある人 Knowledgeable
3. 考える人 Thinkers
4. コミュニケーションができる人 Communicators
5. 信念を持つ人 Principled
6. 心を開く人 Open-minded
7. 思いやりのある人 Caring
8. 挑戦する人 Risk-takers
9. バランスの取れた人 Balanced
10. 振り返りができる人 Reflective

「IBの学習者像」(国際バカロレア機構) より



●青森南高校のIBDPカリキュラム

IBDPは①6つの科目と②3つのコア科目から構成されています。青森南高校では、「日本語DP」として一部の科目を日本語で実施することが可能となっていますが、6科目中2科目は英語で実施する必要があります。6科目のうち、3～4科目を上級レベル (Higher Level = HL、各240時間)、その他を標準レベル (Standard Level = SL、各150時間) で履修します。さらにカリキュラムの中核となる核 (コア) として3つのコア科目も並行して履修します。

① 6つの科目

グループ	文科系	理科系
1. 言語と文学 (母語)	Literature (文学) HL	Literature (文学) SL
2. 言語習得 (外国語)	English B (英語) HL ※英語で実施	English B (英語) SL ※英語で実施
3. 個人と社会	History (歴史) HL	History (歴史) SL
4. 理 科	Chemistry (化学) SL	Chemistry (化学) HL
5. 数 学	Math AA (数学) SL ※英語で実施	Math AA (数学) HL ※英語で実施
6. 芸 術 ※理科で代替	Physics (物理) / Biology (生物) SL ※選択	Physics (物理) / Biology (生物) HL ※選択

② 3つのコア科目

必修要件名	内 容
1. 課題論文 (EE : Extended Essay)	履修科目に関連した研究分野について個人研究に取り組み、成果を4,000語 (日本語の場合は8,000字) の論文にまとめます。
2. 知の理論 (TOK : Theory of Knowledge)	「知識の本質」について考え、「知識に関する主張」を分析し、知識の構築に関する問を探究します。批判的思考を培い、生徒が自分なりのものの見方や、他人との違いを自覚できるよう促します。
3. 創造性・活動・奉仕 (CAS : Creativity/Activity/Service)	創造的思考を伴う芸術などの活動、身体的活動、無報酬で自発的な交流活動といった体験的な学習に取り組みます。

※グローバル探究科の生徒がIBコースを選択することで、この教育を受けることができます。